

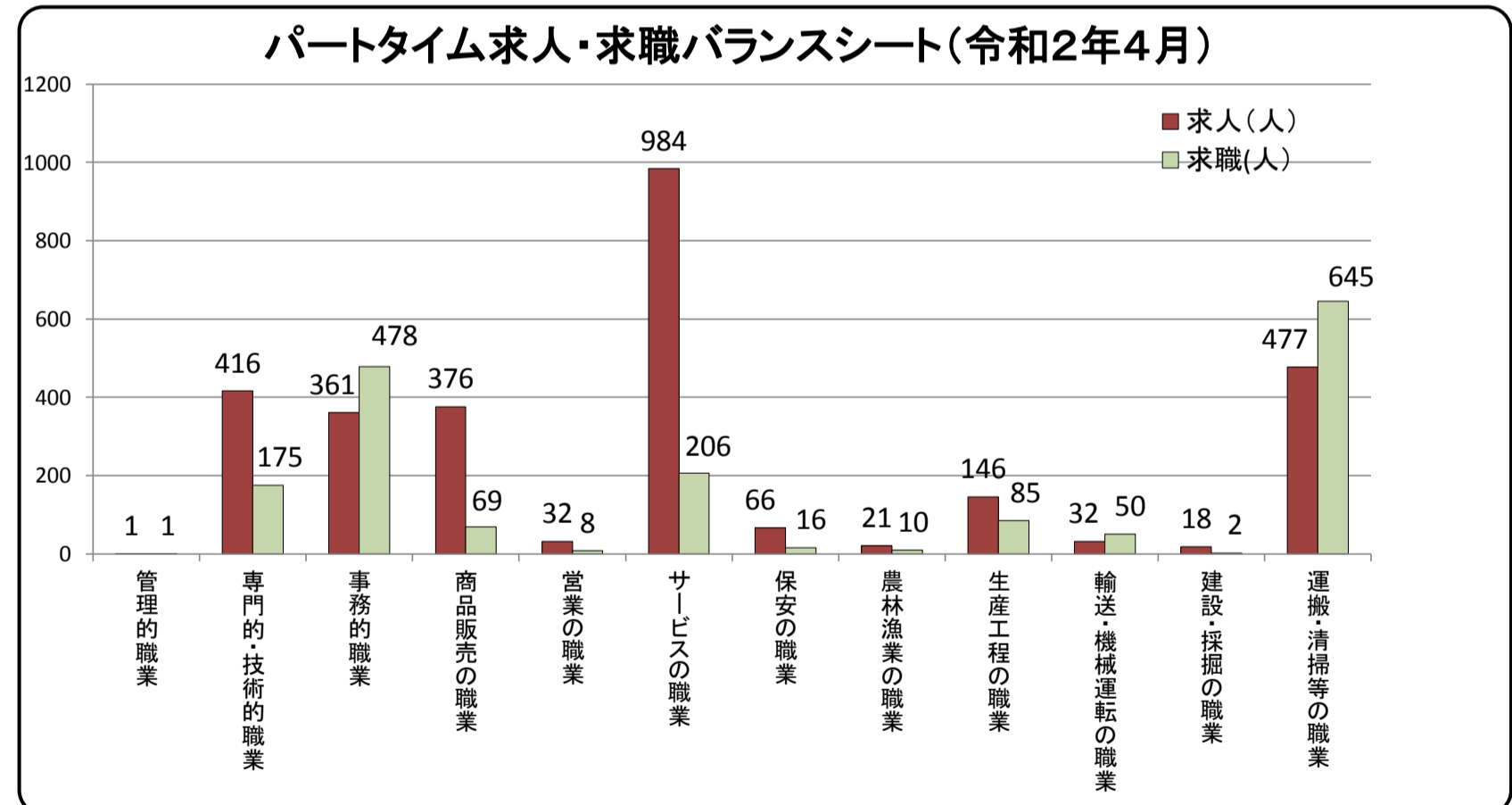
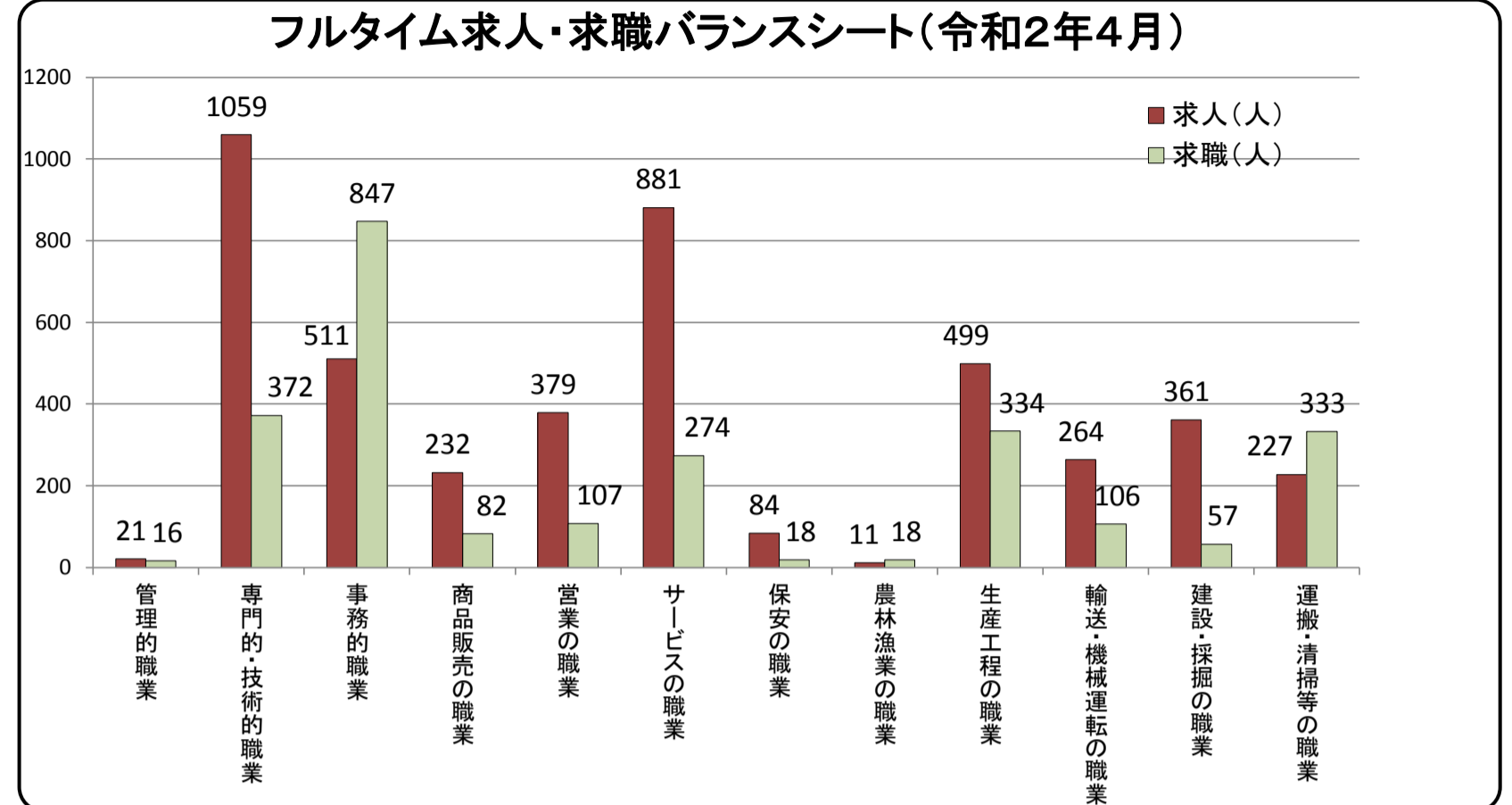
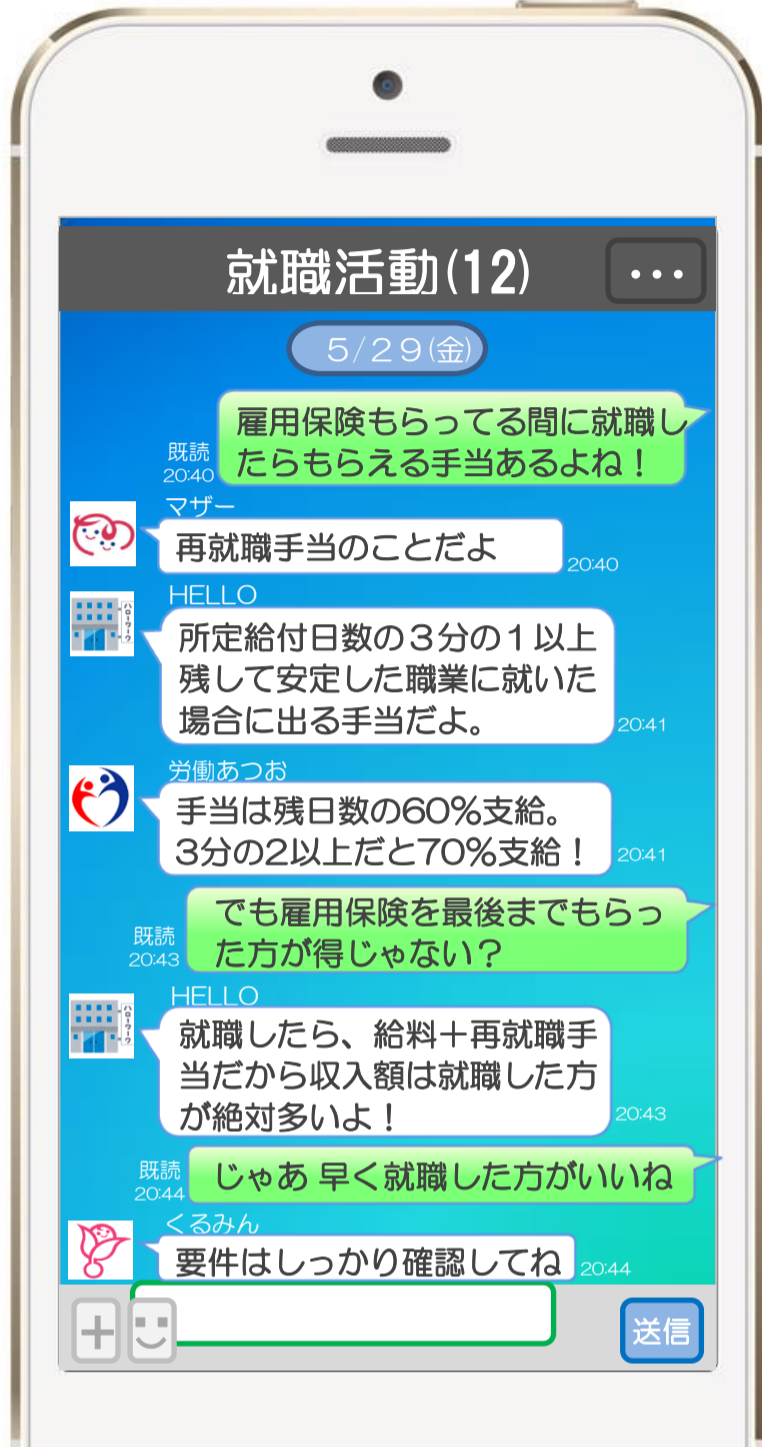
# 4月の職種別求人・求職の状況

## フルタイム編

順位	職種	求人倍率	前回順位
1	建築・土木技術者	10.41倍	(前回 2位) 前回順位
2	理容師・美容師	7.47倍	4位
3	接客サービス	7.29倍	1位
4	建設・土木・電気工事	6.33倍	5位
5	保安の職業	4.67倍	3位
6	定置・建設機械運転	4.00倍	16位
7	販売の職業	3.24倍	6位
8	介護・保健医療サービス	3.10倍	7位
9	保健・医療の職業	2.83倍	15位
10	金属加工・溶接工・検査	2.72倍	13位

## パートタイム編

順位	職種	求人倍率	前回順位
1	理容師・美容師	9.14倍	(前回 2位) 前回順位
2	建設・土木・電気工事	9.00倍	11位
2	定置・建設機械運転	9.00倍	19位
4	接客サービス	5.37倍	4位
5	販売の職業	5.36倍	5位
6	介護・保健医療サービス	5.03倍	9位
7	清掃の職業	4.56倍	10位
8	調理人	4.49倍	6位
9	保安の職業	4.13倍	7位
10	金属加工・溶接工・検査	4.00倍	1位



【用語の説明】  
 ※1 有効求人数  
 該当月に人材を求めている企業からの募集人数  
 ※2 有効求職者数  
 該当月に仕事を探している方の人数  
 ※3 求人倍率  
 有効求人数 / 有効求職者数 = 求人倍率

求人倍率が1倍未満とは、従業員の募集(求人)より、仕事を探している人(求職)の方が多く状況を意味しています。たとえば「求人倍率が0.7」というのは、下図のような希望する全員に仕事がない状態のことを表します。逆にいうと、求人倍率が高い方が就職の可能性が高くなるといえそうぞ

